

解説と実践ワークで修得する課題解決・意思決定の考え方・方法

日時	案内メール、HP をご覧ください。	会場：WEB 配信方式
受講料	税抜き 49800 円（税込み 54780 円）テキスト付 & 主催講座特典	
講師	ジャパン・リサーチ・ラボ 代表 博士（工学） 奥村 治樹	
受講対象	得られる知識、スキル	
<ul style="list-style-type: none"> ・経営層、マネジメント層 ・プロジェクトマネジャー、リーダー ・開発、現場担当者 	<ul style="list-style-type: none"> ・思考、意思決定のツール ・各種ツールの実践的使い方 ・実務へのフィードバック 	
概要	<p>研究開発、製造などの業務では、日々様々な問題が発生しておりその解決のため絶えず選択と意思決定が必要とされます。問題解決や意思決定に関して、世の中にはいわゆるフレームワークを中心として様々なツールが存在し、数多くの解説書やホームページなどがあります。しかし、現実にはこれらのツールの本質を理解して、現場において使いこなして実務に活かしているケースは数少ない状況です。これはどんな時に何のために、どんなふうに使って、どういうアウトプットを生み活用するのが理解できていないからです。</p> <p>本講演では、現状分析から方針策定について、教科書丸写しのようなうわだけの解説ではない、実務に使う、活かすことを目的として、様々な問題解決、意識決定の方法について、それらの背景から含めた本質の説明はもちろん、豊富な事例と実際に使ってみる演習を行うことで、実務で活用できる学びを実現します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 【イントロダクション】 問題解決、意思決定とはどのようなものであるかという基本から、問題の分類整理、問題と答えの関係などについてイントロダクションとして整理します。 ● 【現状分析・ベンチマーク】 問題解決、意思決定の基盤となる現状分析を行うためのツールやテクニックについて、その内容説明はもちろん、事例を示しながら実際にどのように使い、どのような効果が得られるのかについて演習を行いながら解説します。 ● 【要因解析・課題解決】 現状分析の結果を元に課題設定から原因究明、対策立案に至るプロセスで必要となるツールやテクニックについて、その内容説明はもちろん、事例を示しながら実際にどのように使い、どのような効果が得られるのかについて演習を行いながら解説します。 ● 【要素解析】 原因解析や対策立案においてさらになる深掘りを行うために必要となるツールやテクニックについて、その内容説明はもちろん、事例を示しながら実際にどのように使い、どのような効果が得られるのかについて演習を行いながら解説します。 ● 【マクロ分析】 ミクロ視点で部分最適に陥りがちな問題解決、意思決定を全体最適なマクロ視点でとらえるためのツールやテクニックについて、その内容説明はもちろん、事例を示しながら実際にどのように使い、どのような効果が得られるのかについて演習を行いながら解説します。 ● 【戦略的意思決定】 全体最適、マクロ視点をさらに高次元化して組織全体の視点で捉えるためのツールやテクニックについて、その内容説明はもちろん、事例を示しながら実際にどのように使い、どのような効果が得られるのかについて演習を行いながら解説します。 ● 【補足】 問題解決、意識決定で起こりがちなコンフリクトした時の対処やゴー or ストップの判断の考え方などの重要なものについて補足説明をします。 ● 【まとめ】と質疑 <p style="text-align: center;">詳細は、HP をご覧ください</p>	
お申し込み	https://analysis.ikaduchi.com/tsushin-form.html または HP お問い合わせより	

URL : <http://analysis.ikaduchi.com>

e-mail : haru777@star.email.ne.jp